

明治41年横浜線開通と同時に中山駅が開業し、駅周辺に市街地が形成されました。現在も中山駅を中心に緑区総合庁舎や警察署などの行政機関、福祉保健施設があり、駅前には商店街などの商業施設があります。また、横浜市営地下鉄グリーンラインが平成20年3月開通しました。一方、南側には県立四季の森公園や長坂谷公園があり、緑豊かな環境となっています。

町名の由来

Origin of the town name

なかやまちょう  
◆中山町【昭和14年4月1日設置】  
昭和14年の横浜市編入の際、都筑郡新治村大字中山から新設した町。昭和44年10月1日の行政区再編成にともない、(旧)港北区から編入。古くは都筑郡中山村といい、明治22年の市町村制施行の際、十日市場村、榎下村、久保村、寺山村、台村、上猿山村、下猿山村、鴨居村、本郷村、上菅田村、新井新田と合併して新治村大字中山となる。町名は旧村名を採った。村の中央部が丘陵になっているところから「中山」と呼ばれるようになったという。北側を恩田川が流れ、中央を横浜線が通り、中山駅がある。町内に横浜市緑スポーツセンターがある。  
※平成30年10月22日の住居表示にともない、中山町の一部は、中山一丁目～四丁目になりました。

だいむらちょう  
◆台村町【昭和14年4月1日設置】  
昭和14年の横浜市編入の際、都筑郡新治村大字台から新設した町。昭和44年10月1日の行政区再編成にともない、(旧)港北区から編入。古くは都筑郡台村といい、明治22年の市町村制施行の際、中山村、十日市場村、榎下村、久保村、寺山村、上猿山村、下猿山村、鴨居村、本郷村、上菅田村、新井新田と合併して新治村大字台となる。町名は旧村名を採った。村の西南部が台地になっていて、民家がすべてこの台地上にあったことから「台村」と呼ばれるようになったという。北側を横浜線が通り、町内に緑警察署がある。

てらやまちょう  
◆寺山町【昭和14年4月1日設置】  
昭和14年の横浜市編入の際、都筑郡新治村大字寺山から新設した町。昭和44年10月1日の行政区再編成にともない、(旧)港北区から編入。古くは都筑郡寺山村といい、明治22年の市町村制施行の際、中山村、十日市場村、榎下村、久保村、台村、上猿山村、下猿山村、鴨居村、本郷村、上菅田村、新井新田と合併して新治村大字寺山となる。町名は旧村名を採った。町内に緑区役所、県立四季の森公園があり、公園内は芦原湿原や紅葉の森など、四季折々の自然にあふれ、夏にはホテルが飛び交う。

かみやまちょう  
◆上山町【昭和14年4月1日設置】  
昭和14年の横浜市編入の際、都筑郡新治村大字上猿山の全域と大字下猿山の内、字平台の一部から新設した町。昭和44年10月1日の行政区再編成にともない、(旧)港北区から編入。古くは都筑郡上猿山村といい、明治22年の市町村制施行の際、中山村、十日市場村、榎下村、久保村、寺山村、台村、下猿山村、鴨居村、本郷村、上菅田村、新井新田と合併して新治村大字上猿山となる。町名に旧大字名を採ることにしたが、「猿」は「去る」に通じて縁起が良くないので、「上猿山」から「猿」を除き、「上山町」とした。昔はこの辺りの山林が深く、猿が多数群生していたという。地名研究で「サル」は「ザレ」と同じで「崖崩れした所」を意味するという。北側を横浜線が通る。町内にチーズ工場では東洋で最大の雪印乳業横浜チーズ工場がある。

かみやまいちょうめ かみやまさんちょうめ  
◆上山一丁目～上山三丁目【平成13年10月22日設置、住居表示】  
平成13年の住居表示施行にともない、上山町および中山町、寺山町の各一部から新設した町。町名は旧町名「上山町」から採った。一丁目を横浜線が通る。平成13年10月22日「上山町」を廃止。  
※雪印乳業横浜チーズ工場は平成27年に閉鎖。現在は物流施設となっています。

もりのだい  
◆森の台【平成10年2月16日 - 台村町、寺山町の各一部に編入し、森の台を新規設置】  
平成10年の住居表示施行にともない、台村町および寺山町の各一部から新設した町。町名は、豊かな森に囲まれた地域であり、旧来「台」と呼ばれていたことから名付けた。

お問い合わせ・アクセス

横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク

〒226-0027 横浜市緑区長津田二丁目1番3号

TEL : 045-986-2441 FAX : 045-986-2445

E-mail : otoiawase@m-artpark.com

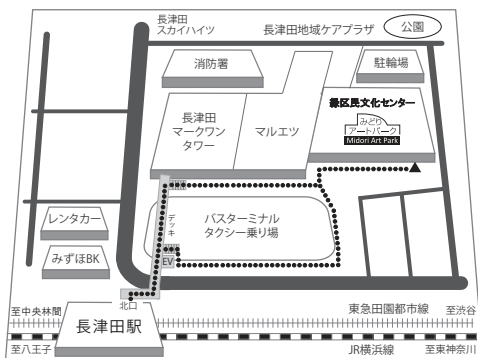
Web : http://www.m-artpark.com/

《開館時間》9:00 ~ 22:00 (受付窓口は21:00まで)

《指定管理者》みどりアートコミュニティ

JR 横浜線、東急田園都市線・こどもの国線  
「長津田駅」北口より徒歩4分

※みどりアートパークには専用の駐車場はございません。公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。  
※身体障がい者(車イス利用)の方のお車でのご来館につきましては、あらかじめご相談ください。



新治中部地区の風景

みどりアートパーク公募写真展

2019  
2.13~18  
水 月  
10:00~17:00

最終日は 15:00 まで

主催 共催 協力

横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク  
中山地区センター  
中山商店街協同組合  
神奈川県立四季の森公園  
相澤雅雄 (地域史研究家)

フォト・ヨコハマ2019 パートナーイベント